

第3回日野市指定管理者市民評価委員会議事要点録

| | |
|-----|--|
| 日時 | 平成28年5月26日（木）午後1時30分～午後3時45分 |
| 場所 | 市役所4階 庁議室 |
| 出席者 | 坪島委員長、鈴木副委員長、岡村委員、高橋委員 |
| 議題 | <p>1. 評価 (1)日野市民プール シンコースポーツ 株式会社</p> <p>2. 評価 (2)日野市立グラウンド等（全14施設） 株式会社 フクシ・エンタープライズ の報告、質疑、採点</p> <p>3. 全体まとめ</p> |
| | <p>●評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による報告 10分 ・市民委員からの質疑（回答：指定管理者） 20分 ・市民委員からの質疑（回答：主管課） 10分 ・まとめ（採点） 10分 |
| 議題1 | <p>●評価</p> <p>(1) 日野市民プール ：指定管理者（シンコースポーツ 株式会社）による報告</p> <p>=主な質疑（指定管理者）=</p> <p>（質問） 平成27年度事業報告書の予算の修繕料と修繕計画一覧との関係が分からない。修繕計画では実施となっているが指定管理者が実施したものか。</p> <p>（回答） 修繕料は金額により指定管理者で実施するものと市で実施するものがある。 50万円を超える修繕は市で実施する。指定管理者は50万円未満の修繕を実施している。 修繕計画に記載があるものは市で計画したもので、収支報告で計上している修繕料は指定管理者が行った主に緊急的な修繕である。</p> <p>（質問） 自主事業は指定管理者の収益として計上できるものなのか。収益性は厳しい状況なのか。</p> <p>（回答） 資料中の教室参加費、自動販売機、物販販売、助成券は指定管理者の収益である。自主事業は施設全体の利用を増やすためのものと考えており、参加費など料金設定を高くしていない。例年収入額としては同等となっている。</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>(質問) 閉鎖期間中の常駐社員の人件費は指定管理料との関係でどうなっているか。</p> <p>(回答) 閉鎖期間中は会社の規定により支払いをしている。閉鎖期間中は常駐していないが巡回等は他の管理施設の仕事と兼ねて実施している。</p> <p>(質問) 前回の提案の際、閉鎖期間中にトイレを設置するなど、閉鎖期間の施設活用は実施したのか。バーベキューや水中運動教室は利用者が少ないが続けるのか。</p> <p>(回答) 震災や光熱水費のコストの影響もあり、検討はしたが実施には至っていない。少数でも様々なニーズがあり、参加者がいる以上は対応していきたい。</p> <p>(質問) ロッカーでの盗難は鍵をかけていても起こるのか。監視防犯体制はどうなっているのか。</p> <p>(回答) ロッカーに鍵をかけていても盗難が発生する。更衣の場所であるため、更衣室内に防犯カメラを設置することは困難だが、人の出入りが解る場所に防犯カメラを設置している。</p> <p>(質問) 前回の提案の際、「防災訓練など地域を巻き込んだ事業を行う」とあるが、連携を進めているのか。</p> <p>(回答) 防災訓練は地域との連携がうまく取れなかったので進んでいない。</p> <p>(質問) 毎年、利用者からの要望で挙げられている水泳帽の着用については、不衛生に思えるが、必須、強制にできないか。</p> <p>(回答) 帽子を忘れてくる利用者負担が増えてしまう。オーバーフロー、濾過などで衛生上の問題はない。近隣類似施設でも帽子着用は必須としていない。</p> <p>(質問) 施設利用者数の推移はでているが、目標数との関連はどうか。</p> <p>(回答) 指定管理者制度導入以前の実績から目標数を指定期間平均 23,000 人としていたが、屋外施設のため、気温や水温に利用者数が左右されることもあり、目標数に至っていない。</p> <p>(質問) スラックラインとはどのようなものか。</p> <p>(回答)</p> |
|--|---|

ナイロンのロープを渡るスポーツで、綱渡りのようなものである。

(質問)

車で来ている来場者が一番多いが、自転車、歩行者などと事故などはないか。

(回答)

交通整理を万全に行っており、事故は発生していない。

(質問)

外灯の点灯、消灯の設定については、明るい時は早く切っても良いのではないか。

(回答)

施設巡回の際に調整をしている。指定管理者制度開始時に設定した経緯がある。見直しを検討したい。

(質問)

事業報告書の平成 25 年度は赤字、平成 26 年度は黒字になっているが、施設整備費が減っている。施設整備費を減らして利益計上したのではないか。

(回答)

平成 26 年度は修繕費を市で計上したので、指定管理者の予算に計上していないため黒字になっている。平成 25 年度は緊急対応の修繕が多かった。年度によりどうしても多寡が発生する。

=主な質疑(主管課) =

(質問)

大規模修繕について市の考えはどうか。指定管理者の資料に修繕計画が添付されているのは分かりづらい。

(回答)

竣工から年月が経過しており老朽化が進んでいるため、修繕計画を策定し、市で予算要求をして、計画的に修繕を実施している。実施主体が分かりづらくなってしまったが、修繕計画は市と指定管理者で認識を共有するため、参考資料として添付している。

(質問)

電気料は PPS (新電力) を導入したが、導入することで電気料が減少した分、指定管理料に反映するべきではないか。

(回答)

PPS 導入に際して指定管理料を下げる形にはしていなかった。余剰金についてはサービス向上に使用してほしいと話をしている。余剰金の扱いは今後の課題となる。電気料の推移を精査して、次年度の指定管理料を出していかなければと思う。

(質問)

防災訓練について地震、豪雨などの対応はどうか。あらかじめ考えておかないと、

| | |
|-------------|---|
| <p>議題 2</p> | <p>行動できない。</p> <p>(回答)</p> <p>今後の課題と認識している。警報などは連絡がいくようになっている。</p> <p>(意見)</p> <p>評価資料が膨大で確認が大変である。マニュアルなど内容が変わらないものは省いても良いのではないか。</p> <p>=まとめ(採点) =</p> <p>●評価</p> <p>(2) 日野市立グラウンド等(全14施設)</p> <p>: 指定管理者(株式会社 フクシ・エンタープライズ)による報告</p> <p>=主な質疑(指定管理者) =</p> <p>(質問)</p> <p>収支状況について、この4年間、支出が収入を上回っているが、どう考えているのか。</p> <p>(回答)</p> <p>グラウンドの指定管理者の他に、南平体育館のトレーニングルーム、さわやか健康体操など市内で他の事業も手掛けており、その職員をマルチに動かし人件費をなるべくかけないように対応している。</p> <p>(質問)</p> <p>今後、グラウンド・テニスコートの稼働率が上がる可能性はあるのか。</p> <p>(回答)</p> <p>平成27年度に、多摩平テニスコートがクレーコート(土のコート)から人工芝になったことで、降雨後のクローズが少なくなり、稼働率のアップが見込める。</p> <p>(質問)</p> <p>自主事業の収入について目標値を教えてください。</p> <p>(回答)</p> <p>自主事業の収入として一番大きいものは、グラウンドに設置している自動販売機である。その次に、各連盟と協力して初心者教室を開催している。その部分について、今後増加が見込めると思う。</p> <p>(質問)</p> <p>(自主事業参加の)人数が少ないが、どう考えているのか。</p> <p>(回答)</p> |
|-------------|---|

グラウンド管理が主で行っている。空き施設をうまく活用し、実施している。自主事業は、初年度は無料で実施していたため、参加者が多かったが、有料にしてから、少なくなった。昨年度から無料で実施しており、参加者の増加が見込める。

(質問)

グラウンド等での事故後に、今後の予防策を相手に伝えていただきたい。また、利用者のマナーもきっちり対策をしてほしい。また、意見箱の設置は、なぜ4か所限定なのか。今後増やす予定はあるか。

(回答)

市内グラウンド・テニスコートで有人施設に置いている。そのため、4か所で実施している。

(質問)

グラウンドのAED講習会について、AEDが無い状況でも心肺蘇生の方法の講習会を実施してほしい。

(回答)

AED講習会と一緒に、心肺蘇生法の講習も一緒に実施している。

(意見)

AED講習会は、屋内で実施するだけでなく、屋外でも工夫して実施してほしい。

(意見)

ご意見箱、アンケート調査など、引き続き実施してほしい。

(意見)

今後、自動販売機の収益に頼るのは厳しいのではないか。自主事業に引き続き力を入れてほしい。

(質問)

以前、多摩平テニスコートで団体による営利活動があった。これについて指定管理者として対応はしたのか。

(回答)

直接団体に指導し、やめてもらった。

(質問)

人件費について、当初予算額に比べ、決算額はかなり膨れ上がっているが、どう考えているのか。

(回答)

グラウンド・テニスコートの利用者を増やし、会社として収益を上げるしかない。収支の赤字については、昨年度、監査委員会を立ち上げて、会社を上げてしっかりサポートしているので、改善していきたいと考えている。

(質問)

収支状況に記載がある謝金について、説明いただきたい。

(回答)

グラウンドの除草やグラウンド整備を定期的に行ってくれる団体に謝礼を渡しているものである。

(質問)

指定管理者とスポーツ団体との関わりを教えてください。

(回答)

スポーツ団体とは、グラウンドの意見・要望も含めて、その都度連絡が取れる体制になっている。

(質問)

浅川スポーツ公園グラウンドの利用者について、教えてください。

(回答)

浅川スポーツ公園グラウンドは、当初は学生の利用が少なかったが、大学などに呼びかけを行うことで、学生の利用者を増やしてきた。今では、学生が利用する割合が高くなっている。

=主な質疑(主管課) =

(質問)

グラウンド・テニスコートの目標値について、なぜ、この数値を目標値として掲げたのか。

(回答)

市が掲げるヘルスケアウェルネス戦略や、スポーツ推進計画で掲げた「スポーツ実施率70%」などの観点から、現在のグラウンド・テニスコートの目標値は適切であると思っている。

(質問)

以前の指定管理者と比べて、現指定管理者は設備管理を重視しているように見受けられるが、どうか。

(回答)

現指定管理者は、設備管理はもちろんのこと、市民・利用団体からの要望・苦情に対し、迅速に対応している。また、自主事業も良く実施してくれている。

(意見)

4年間指定管理者の収支状況が赤字であるので、主管課として、もっと指定管理料を精査してほしい。

(回答)

主管課としては、グラウンド・テニスコートの管理を適切に行い、また、市民サービスが低下しないように、指導している。

(意見)

理想ではあるが、グラウンド利用者が自主的にグラウンド整備を行うしくみを検討してはどうか。地域一斉清掃のように、草刈する日を決めて実施しても良いのではないか。団体へ謝金を支払う方法では、特定の団体を優遇しているように誤解されるかもしれない。

(回答)

今でも、指定管理者が利用団体と連携を取り、グラウンド除草作業やゴミ拾い、また、自主事業でグラウンド管理講習会を行っている。

＝まとめ (採点) ＝

議題 3

●全体まとめ

今回の評価委員会は、平成 24 年度に指定管理者制度を導入された施設について、指定期間のうち、既に終了している平成 24 年度から平成 27 年度の 4 年間の実績を基に審査及び評価を行った。委員会では、指定管理者への質疑応答、主管課への質疑応答を行い管理及び運営についてチェックをした。

どの指定管理者も、一定の成果を上げていると評価できる。

しかし、指定管理者によっては、提案した自主事業や要望事項が実施されていない部分があった。また、市で指定管理者制度を導入して 10 年経ち、指定管理者への依存度が高くなっているように感じるところも見受けられた。主管課も指定管理者に委ねるだけではなく、しっかり施設に足を運び、状況を把握し、管理、指導を行っていただきたい。また、指定管理料に縛られて、市民サービスや安全対策が置き去りにされることはあってはならない。そして、施設の欠点と思われるところでも工夫して、もっと様々な事業を実施していただきたい。

この他、指定管理者も経営健全化の視点も入れた運営を行っていただきたい。行政側も指定管理者に何をどこまで求めるのか、主管課中心に考えていただきたい。

そして、各委員は、指定管理者制度がより良くなるように真剣に考えて要望、意見を言っているので、指定管理者及び主管課は、真摯に受け止めていただきたい。

残り少ない期間になるが、要望、意見として取り上げたいいくつかの点についても取り組み、更なる市民サービスの向上に努めていただきたい。

この他、市民評価のしくみについて、資料配布をもっと早く配布していただき、経験のない委員のために説明資料をつくるなども検討していただきたい。

～第3回日野市指定管理者市民評価委員会終了～